

職員組合ニュース

〒606-8317 京都市左京区吉田本町 TEL: 761-8916 内線: 7615 FAX: 751-8365 URL: <http://www.kyodai-union.gr.jp/> Email: office@g.kyodai-union.gr.jp



知っていますか!

国際卓越大学

に認定されると

学振SPRINGに

応募できないって!

12月下旬、国際卓越研究大学（以降「卓越大」）への応募に向けた改革案について湊総長が説明するビデオオンデマンド(VOD)が教職員向けに示されました。このVODでは湊総長の問題意識と、それに対する改革案は示されていましたが、なぜ卓越大に応募する必要があるのかは謎のままでした。

一方で、文部科学省は卓越大の認定候補であった東北大学を2024年11月8日に正式に認定したと発表しました。その東北大学から深刻な問題が漏れ伝わってきています。何と、卓越大に認定された大学の大学院生は、科学技術振興機構（以降「学振」）が実施する「次世代研究者挑戦的研究プログラム」（以降、「SPRING」）に応募できないというのです！。SPRINGの要項*にもそのように記載されています。

SPRINGは、博士後期課程学生への生活費相当額や研究費を支給する経済的支援制度です。採用枠が小さい日本学術振興会の特別研究員に漏れた場合にもSPRINGの支援を受けることができるため、本学でも少なくない博士課程の大学院生が支給を受けて研究生生活の支えとしています。卓越大に認定された東北大学では、SPRINGに代わる支援制度を検討しているようですが、大学ファンドから卓越大に交付される資金を学生の生活支援に充てることにハードルがあるようで難渋の様子です。

職員組合としては初回の公募への申請の段階から、卓越大)の制度は、政府・財界が大学への支配介入を強め、大学の自治、学問の自由を根底から破壊するものとして、申請に反対の姿勢を示してきました。指導大学院生の進路や研究生生活のサポートに日々心を砕かれている教員のみなさんに対して、既定路線のごとく卓越大に応募するというのでよいのか、立ち止まって考えてみることを呼びかけます。

※「令和6年度以降の国際卓越研究大学の公募により、国際卓越研究大学に認定及び体制強化計画が認可された大学は、本プログラムの支援対象外です。」(18p参照)

<https://www.jst.go.jp/jisedai/spring/dl/fy2025/application-guideline-2025SPRING.pdf>

新年のあいさつ

中央執行委員長 細見 和之



みなさま、新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。とはいえ、お祝いの言葉を口ににくい状況が内外ともに続いています。

ロシアのウクライナ侵攻は3年目に達しようとし、イスラエルによるガザ地区への報復攻撃にも収束の兆しは見えません。合衆国ではトランプ大統領の返り咲きが決まり、12月3日には韓国で大統領によって「非常戒厳令」がいったん宣布されました。国内では兵庫県の知事選をめぐる混乱が続き、SNSの功罪がさまざまな角度から論じられています。問題はまさしく山積状態ですが、その根底に排外主義的なナショナリズムが横たわっていることは疑いがないと言えます。

学内に目を転じると、昨年10月から「運営方針会議」なる新たな組織体が作られました。その11名の委員のうち、学外委員が6名の過半数を占め、さらにそのうち4名は財界人です。学内委員4名には理事がそのまま横滑り(あるいは上滑り)しています。組合としては、せめて学内委員に学生代表、過半数代表などを入れて大学の多様性を反映させるべきだと大学執行部に提案しましたが、聞き入れてもらえませんでした。今後、とくに財界関係

者の委員とのあいだで学内において利益相反が生じていないか、厳しく監視してゆく必要があると考えています。

昨年末には、国際卓越研究大学への応募についての総長によるビデオ説明を視聴することができましたが、あまりの無内容さに驚いたかたも多いのではないかと思います。37分にわたって総長は「デパートメント制」の素晴らしさを抽象的に語る一方で、予算の使い道、人員の配置についてはいっさい口を閉ざしていました。ビデオの内容が応募内容を忠実に反映したものなら、常識的には採択の見通しはないと判断できますが、採択されればよほどいい加減な採択基準に従ったものと言うしかありません。

このように容易ならざる状況に置かれていますが、ひとつひとつの課題をこなし、7月には新しい中央執行委員長にバトンタッチできるよう頑張りたいと思います。

京都大学職員組合 加入申込書

申込日 年 月 日

ふりがな 性別 生年月日

所属部局： 部署：

職種／職名： (例：教員／准教授)

雇用形態： 常勤 有期雇用 時間雇用 再雇用 その他 ()

組合費： 給与控除 (通常はこちら) 給与控除以外の徴収法を希望 ()

E-mail： @

あなたも組合に！

加入申込

www.kyodai-union.gr.jp/join



ご記入頂いた事項は「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、組合活動情報のご提供、組合費徴収などの事務のために適切な取り扱いをいたします。

連絡先

京都大学職員組合 事務所

〒606-8317京都市左京区吉田本町

TEL：075-761-8916

FAX：075-751-8365

内線：7615(本部地区)

Email：office@g.kyodai-union.gr.jp

URL：http://www.kyodai-union.gr.jp